

コロナ禍の影響と今後を探る

決算カード分析交流会

決算カードとは、総務省が各年度の地方財政状況調査の集計結果に基づき、各都道府県・市町村ごとの普通会計歳入・歳出決算額、各種財政指標などの状況について、1枚のカードに集約したものです。平成13(2001)年度分よりWEB公開されており、今年3月に公表された令和2(2020)年度分まで20年間分が蓄積されています(インターネット公開前のは各自自治体にて保管)。

決算カードを利用することで、過去からの推移、類似団体や近隣団体との比較などにより、自治体の財政運営上の個性を読み取る上で役に立ちます。

令和2(2020)年度分よりはコロナ禍の影響が表れ始めます。今後の財政運営を考える上で参考となります。そこで、下記のように、12月議会に向けて、長野県内市町村の決算カードを使って、学習と交流を行います。

県内市町村の決算カードをエクセルに入力・整理したデータを持ち寄って、交流し、それぞれの市町村の個性や課題を探ります。

日時：11月10日(木) 14:00~16:30

会場：松本勤労者福祉センター(2階2-2 対面開催)

講師：傘木宏夫(NPO地域づくり工房代表理事、自治体問題研究所理事)

資料代：2,000円(長野県住民と自治研究所会員は無料)

申込み：下記事務局へ(E-MailまたはFax、Telにて)

主催：長野県住民と自治研究所

事務局：NPO地域づくり工房(担当：中村正樹)

E-Mail: jitiken@omachi.org Tel&Fax: 0261-22-7601

オンライン開催 決算カード・エクセル入力講習会 会員限定

決算カードの情報を本会独自のエクセル表に入力し、分析に役立てます。参加者は、フォーマットをダウンロードし、各自の市町村の決算カードについて、講師の指示で入力作業をします。11月10日にそれを使って交流します。

日時：10月13日(木) 15:00~17:00

講師：中村正樹(NPO地域づくり工房研究員)

参加費：無料(長野県住民と自治研究所会員のみ限定)

E-Mailにて申込み(受付後zoomアドレスを通知します)

The image shows a screenshot of an Excel spreadsheet with columns for various financial indicators and line graphs. One graph is titled '性質別歳出の状況' (Status of Expenditure by Nature) and the other is '地方債の推移' (Trends in Local Bonds). The graphs plot data over time, showing trends in different categories.

※自動生成されるグラフ:財政指標(経常収支比率など)、地方債、積立金、将来負担比率、性質別歳出、市民税、一人当たり交付税など

入力範囲：平成13(2001)~令和2(2020)年度 20年分

作業期間：約2週間

納品方法：C Dの郵送またはE-Mail添付にて送信

委託費：1市町村あたり3万円(税込み)

※長野県住民と自治研究所会員は2万円(税込み)

<< 左記までお気軽にお問合せください >>

決算カード 20年分のエクセル入力サービス

エクセルには、財政指標となる各種データがグラフ化されます。もちろん、自分で新たなグラフを加工することも可能です。